

かけはし

Vol. 38 H20年12月

～下志津病院ボランティア通信～

「第1回ボランティアの集い」報告
平成20年12月6日（土）



皆さんは、12月5日の「国際ボランティアデー」という日をご存じですか？
1985年、国連によって制定された国際デーの一つです。
「世界中の経済と社会開発の推進のため、ボランティア活動の貢献に対する認識を高め、社会のあらゆる層からより多くの人々が、国内外においてボランティア活動に参加できる機運を高める日」とされています。
下志津病院では、この日にちなんで、ボランティアさんに感謝の気持ちを表し、これからも元気に活動していただけるようにという思いをこめて「ボランティアの集い」を実施しました。ボランティアさん10名、保護者3名、患者3名、職員18名が参加し、初の企画でありましたが、楽しく和やかな時間を過ごすことができました。



<ボランティア表彰式>

10年表彰 川原啓子様

ありがとう
ございます

川原さんは、筋ジストロフィー7病棟での入浴後のドライヤーかけ、おやつ作りなどの活動、行事への参加、また、作業療法室でのお手伝いなど幅広く活動していただいています。10年という長い間、いつも笑顔で来ていただき、これまでお世話になったことは数え切れないほどです。ボランティア委員会委員長山本先生より、感謝状と記念品のアルバムが授与されました。



また、筋ジストロフィー病棟の患者さんを代表して、越川清美さんより川原さんとの10年間を振り返ってお話をいただきました。越川さんからは、手作りの、川原さんとの思い出の写真が取り込まれた素敵なカレンダーがプレゼントされました。



体脂肪測定
体内年齢もわかります



栄養士による
栄養相談も！



小豆つかみ！
30秒間で、小豆を何粒箸でつまめるでしょうか！
最高記録は14粒でした！

<楽しく健康チェック>
日頃のボランティア活動へのお礼として看護スタッフが中心となり、体脂肪や血圧測定などの健康チェックを行いました。健康クイズや、理学療法士による運動機能チェックなどもあり、皆さん笑顔で各コーナーを回られていました。

会の最後に重症心身障害病棟を代表して、渡部弥生さんよりボランティアさんへ感謝の気持ちをお話いただきました。

渡部さんは、この日のためにパソコンで手紙を打ち、読み方を一日4回も練習をして来て下さったということでした。私たちも一語一語にしっかりと耳を傾けました。読み終わった後には大きな拍手が会場に響き渡りました。

ボランティアの皆様方へ
第2金曜日の布きりや、お風呂の時にドライヤーで乾かして頂きましてどうもありがとうございます。また、私たちのお世話を宜しく願います。私たちはボランティアさんが、来てくれることを楽しみに待っています。そして私たちのことを末永く見守ってください。よろしく願います。



渡部弥生様

筋ジストロフィー病棟忘年会・クリスマス会報告

12月15日（月）8病棟で、恒例の忘年会が開催されました。今年には忘年会のメインとして雅楽天神会の皆さんをお招きし、舞いを披露していただきました。特等席にカメラをスタンバイして鑑賞される患者さんの姿も見られ、皆さん優雅な舞いをゆったりと堪能されたようです。



雅楽天神会のみなさん、ありがとうございます！



篤姫登場！
衣装は、ボランティアさんの
手作りです！

12月17日（水）は6病棟でクリスマス会が開催されました。患者さんの「ぽによ」「篤姫グループ」「サンタとトナカイ」の今年話題のユニークな仮装や、ダンス・ミニゲームなど、ボランティアさんにお手伝いしていただきながら一緒に楽しく過ごしました。

重症心身障害病棟ボランティア懇親会報告

11月14日に布切りボランティアさんの懇親会が、11月25日に入浴ボランティアさんの懇親会が行われました。懇親会では、保護者・各病棟の師長・ボランティア委員・指導員から日頃の感謝の気持ちを伝え、ボランティアさんからは活動での感想・ご意見等を伺いました。

★〈布切りボランティア懇親会〉

*参加者…ボランティアさん14名、保護者11名、職員6名

保護者からは、「活動に参加して下さって本当に感謝している。」「直接布切りに参加しなくても、布を集めて下さっているボランティアさんにも、会う機会はないが心から感謝している。」等の思いが伝えられました。ボランティアさんからは「参加することが楽しみのひとつ。」「活動を行うことで得るものが多く、勉強になる。」「ボランティア同士の交流も楽しみ。」「捨て布なのでエコロジーにもなる。」等、たくさんの感想を頂きました。中には「ご近所や友人に、布集めの声かけも行っている。」というボランティアさんもいらっしゃり、本当に嬉しく思いました。

★〈入浴ボランティア懇親会〉

*参加者…ボランティアさん5名、保護者5名、職員6名

保護者からは「下志津病院は他の病院と比べても、ボランティアさんが多くて日々感謝している。」「ボランティアさんが来ると、子どもたちの表情が明るくなる。」ボランティアさんからは「活動をするのが、生活のリズムになっている。」「活動が楽しい。」等の感想を頂きました。どちらのボランティアさんからも活動をする事が生活の一部になっていて、本当に楽しみながら活動を行っているという声が多く聞かれました。



木下児童指導員

今回初めてボランティアさんとの懇親会に参加をして、患者さんの生活や、職員が多くのボランティアさんに支えられているということを改めて実感しました。これからもボランティアさんに対する感謝の気持ちを忘れずに、ボランティアさんが気持ちよく活動できる病院で有り続けたいと思います。

問い合わせ先

TEL 043-422-2511

アドレス shidou@simosizu2.hosp.go.jp

受付時間 平日 9:00~17:00

下志津病院ボランティア委員会発行

筋ジストロフィー病棟花火見学会報告

今年で5回目となった筋ジストロフィー病棟合同の花火見学会は、毎年多くの方々にご協力をいただいています。今年もこの日の為に、60名のボランティアさんが集まって下さいました。本当にありがとうございました！！



「た～まや～！」



笑顔も花火も最高です



迫力満点の三笠会の太鼓演奏

「花火見学会に参加して」 6病棟 看護師 福永茂子

「きれいだったね」「楽しかったね」などなど花火見学会終了後みんなと交わした会話です。後日患者さんが撮った花火の写真もたくさんみせてもらいました。8月21日の花火見学会。多くの患者さんが夜同時に野外へ出る。呼吸器は大丈夫？吸引は？狭い場所でトラブルはないか？等など、開始前まで不安と心配がありました。しかし、ひしめきあう状況の中、患者さん、呼吸器、車いすとも整然と移動し、花火見学から病棟まで心配していたトラブルも無く看護師として参加した私の出番はほとんどありませんでした。痰の多い患者さんもゼロゼロすることなく、元気のなかった患者さんもみんなとてもよい表情で歓声をあげていました。行事にはマンパワーの大切さを感じます。今回も多くのボランティアさんが参加してくださり、家族のみなさんと同じように移動時だけでなく、花火の間もうちわで扇いだり、患者さんに話しかけたり、たくさんの笑顔や会話がありました。細かい気配りをありがとうございました。ボランティアさんの協力ですべて楽しんだ花火見学会。この企画がこれからも続くことを願っています。



近くで太鼓を叩かせてくれました



ハロウィン仮装パーティーの様子

10月31日、筋ジストロフィー6、7病棟合同でハロウィンパーティーを行いました。衣装は全て手作りで、リハビリのスタッフや医師との共演もあり、賑やかな会となりました。もちろん、ここでもボランティアさんの力は大きく、10名のボランティアさんにお手伝いに来ていただきました。ご協力ありがとうございました！！



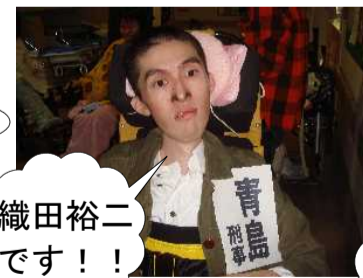
仮装優秀賞に選ばれた「メキシカンロック」



鬼太郎だよ！



猫娘よ！



織田裕二です！！



フック船長だぞ

ボランティアさんからの感想

- ・初めてボランティア活動に参加して、楽しませていただきました。
- ・リハビリの先生との共演が、一体感がありとてもよかったです。
- ・皆さんから元気をもらいました。

ボランティア問い合わせ先
TEL 043-422-2511

アドレス shidou@simosizu2.hosp.go.jp
受付時間 平日 9:00～17:00

下志津病院ボランティア委員会発行